

御幸森小学校跡地の活用に関するマーケットサウンディング（市場調査）結果

1 調査期間

令和2年6月5日	実施公表
令和2年6月19日	説明会・現地見学会の開催
～令和2年7月22日	対話参加（調査票）の受付
令和2年8月4日・8月5日	対話の実施

2 対象用地

御幸森小学校

所在地：大阪市生野区桃谷 5-5-37



3 活用に当たっての要件

- 災害時には避難所として開放するとともに、地域の防災拠点の機能を有するもの
- パブリックマインドを持った活用とし、地域と緊密に連携し、地域貢献に資する地域コミュニティ機能を有するもの
- 基本的に校舎施設全体を一括して運営しつつ、かつ持続可能な運営となるもの
- 人々に居場所と持ち場を提供できる地域包摂的視点を有するもの
- 周辺エリアの特徴・文化を活かした様々な学びの機会や雇用の場の創出へとつなげ、生野区ならではの教育・仕事・暮らしをまち全体で育てていく拠点となるもの
- 周辺エリアとのつながり・波及と地域活性化が見込めるもの
- 多文化・多世代が共有できる場所となるもの

- 校区域ならではの文化を活かした、様々な学びの機会が得られる場所となるもの

4 対話の主な内容

- ・提案内容、提案に至った背景について
- ・想定する活用内容の概要・規模・管理運営手法・事業収支等について
- ・市場における対象物件の評価・魅力について
- ・活用にあたっての参加意欲や本市に求める条件等について 等

5 調査実施結果

(1) 参加事業者

説明会・現地説明会	17社
対話の実施	4社

(2) 提案及び対話内容

①活用アイデア（用途）について（1つまたは複数の組合せ。）

<校舎建物の活用>

- 教育機関
- 複合施設
 - ・事務所、店舗、飲食店
 - ・共同住宅
 - ・福祉施設
 - ・スポーツジム
 - ・貸会議室、レンタルスペース 等

<運動場の活用>

- ・コインパーキング
- ・イベント会場
- ・貸農園 等

②活用に当たっての要件について

いずれの要件も満たしながら、地域の諸行事への協力等、地域貢献に資する活用方法を提案いただきました。

③事業者からの意見について

- ・概ね20年以上の長期間の契約期間を希望する意見がありました。
- ・公募期間内に現地での詳細な調査の実施期間を希望する意見がありました。
- ・選定方法は、価格ではなく企画内容を重視した選定を望む意見がありました。